



門ヲ刻
番 671
巻 1-2



子家傳授糸道秘
訣此初身前の生を

世のふかたにたつむ思ふはつらう世

しりぞちうし世西好う(平)

かたし世うそく世糸の好うはまた

とくし世うそく世糸の好うはまた

ちんまゝ〜
おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

おのれをいふは
いふは

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

河内七尾は河内北の所は

い茶をこめてい茶せんははらうよる茶

ちやまんの世にいほよくあめな

地酒をこめてい茶をたはほ茶せん

ちやまんの世にいほよくあめな

茶の打てりし心茶海し
茶の打てりし心茶海し

かたのふはくまをかけし茶

い茶せんははらうよる茶

あまをばふはくまをかけし茶

い茶せんははらうよる茶

344
4

い茶をうめてい茶せんははらうよる茶

ちやうくの茶こいばよのめさな

地酒ちよし茶をたはは茶せん

ちやうくのあちよしたあまのい

かたのふたはよるかけし茶

い茶せんははらうよる茶

あまをよる茶せんははらうよる茶

い茶せんははらうよる茶

薄茶入 筋張りのあはれは

順洋おほえん 影のたより

又 林やちふし 丸を二肩衝は

折ふたぬしを ちりてし物とて

肉海をあらう ぶつはたかしを

かゝるかゝるちりてし物とて

口ひらき茶入 ぶつを二肩衝は

せきさくらちを ちりてし物とて

糸入合利花の糸古くは

神中好古くは花の枝

筒の糸入ふは花より好古くは

花の神の内は花の枝

花の糸入合利花の糸古くは

神中好古くは花の枝

筒の糸入ふは花より好古くは

花の神の内は花の枝

糸入合利花の糸古くは

神中好古くは花の枝

筒の糸入ふは花より好古くは

花の神の内は花の枝

東に於て此の素を以てしるは
之の如くは海砂を以てす
形は凡そ此の如くは
此の如くは

此の如くは
此の如くは
此の如くは
此の如くは

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

Handwritten text in cursive script, likely a name or title.

風燈をいかにたきしむるに
いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

二十七日
いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

いかにたきしむるに

風燈とて心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

有るは心燈の如く心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

心燈とて心燈に非ざる可き事なり

2

まじりの一釘うつたは大漏り

九分とけして一釘も九分たると

靴をいりありふりより六七分

ふかのくさぬさうたうひぬり

ふけ口のわろさふちを刺六七分

ちんちんしきぬをわろしきぬを

漏口をばいをはくしきぬを

ちんちんしきぬをわろしきぬを

雨に此谷を流るる水の名はおか

かしの名も名をいふ事多し

れ中い合せおらむをばあし

ふくらみれぬいぬるま

けいひいあはれ

ぬるりにりしせん中んれけ

茶入のこをせんのかゆを

ゆふれにせふれをぬあし

河をさするはたしきかきあふ

あひしきあふはたしきあふ

水かきあふはたしきあふ

あひしきあふはたしきあふ

水かきあふはたしきあふ

あひしきあふはたしきあふ

水かきあふはたしきあふ

あひしきあふはたしきあふ

中史不き母りいれは

をい押しの花より大をい

ふらんきよいんをいりい海あら

金世をいりいりい花をい



